

# 2024(令和6)年度 神奈川地学会 総会資料



2024年3月2日、諸磯の隆起海岸露頭の保全作業を行いました。

日時：2024(令和6)年4月20日(土) 10:30～11:30 (受付開始 10:15～)

場所：神奈川県立生命の星・地球博物館 講義室(東・西)

次第：

- 1 開会の言葉
- 2 会長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議長挨拶
- 5 議事

第1号議案 2023年度事業・行事報告

第2号議案 2023年度決算報告・監査報告

第3号議案 2024年度役員(案)

2024年度役員挨拶

第4号議案 2024年度事業・行事計画(案)

第5号議案 2024年度予算(案)

その他 持続的な会費運用のためお願い

- 6 諸連絡

- ・「神奈川の地学広場」について
- ・懇親会の時間と場所について
- ・その他

- 7 閉会の言葉

※ 総会終了後、「神奈川の地学広場」、懇親会があります。

1. 幹事会

臨時	2023年6月5日（第一月曜日）	20：00～21：30	オンライン
第1回	6月15日（第三木曜日）	20：00～21：30	オンライン
第2回	7月12日（第二水曜日）	14：00～16：00	ハイブリッド
第3回	8月24日（第四木曜日）	20：00～21：28	オンライン
臨時	9月21日（第三木曜日）	20：00～22：00	オンライン
第4回	10月11日（第二水曜日）	14：00～16：30	ハイブリッド
第5回	12月20日（第三水曜日）	14：00～16：00	ハイブリッド
第6回	2024年1月18日（第三木曜日）	20：00～21：30	オンライン
第7回	2月15日（第三木曜日）	20：00～21：30	オンライン
第8回	3月13日（第二水曜日）	14：00～16：00	ハイブリッド
第9回	4月10日（第二水曜日）	14：00～16：00	ハイブリッド

2. 総会

令和5年5月28日（日）神奈川県立生命の星・地球博物館 東西講義室  
コロナ感染症拡大以後、4年ぶりの対面での実施  
議案：行事報告、決算報告、行事計画、予算案、会則の一部改正について  
話題提供 発表8件  
ミニ巡検 「入生田周辺の堆積物観察会」講師 笠間 友博 会員

3. 巡検

- ① 2023年7月9日（日）「水の力が育んだ秦野～関東大震災から100年、台地の街並みをめぐるジオ散策～」  
（神奈川県地学会関東大震災100周年記念事業）  
10:00～16:00 秦野市台町～曾屋周辺  
講師：田口 公則 会員、公共交通機関使用、参加者18名
- ② 2024年3月2日（土）「諸磯の隆起海岸露頭の草刈り整備と露頭観察会」  
草刈り整備  
参加者 有志会員13名  
露頭観察会  
講師：田口 公則 会員、柴田 健一郎 会員、一寸木 肇 会員  
参加者 会員13名、一般11名、計24名

4. 講演会等

- ① 2023年9月17日（日）・18日（月 祝）ぼうさいこくたい2023 神奈川に参加  
オリジナルセッション0s-7にてサンゴ化石等の展示と口頭発表  
「丹沢の谷にサンゴの化石～関東大震災を引き起こした神奈川の大地と地質～」 門田 真人 会員  
「複合災害としての関東大震災～地盤災害と同時多発火災～」 相原 延光 会員  
「関東大震災の被災地を歩く～関東大震災の震源域の遺構から学ぶ防災～」 相原 延光 会員
- ② 2023年11月12日（日）講演会「長谷川善和先生、骨を語る」  
13:30～15:00 神奈川県立生命の星・地球博物館 SEISA ミュージアムシアター  
講師：長谷川 善和 氏（横浜国立大学名誉教授・群馬県立自然史博物館名誉館長）  
司会：真鍋 真 氏（国立科学博物館副館長）

聞き手：甲能 直樹 氏（国立科学博物館）

参加者 会員及び一般 118名

5. 会誌

第85号 2023年12月20日発送 印刷500部

第2号議案 2023年度神奈川地学会決算報告書及び会計監査報告

2023年度 神奈川地学会決算報告書

収入総額 921,644円

支出総額 921,644円

差引残高 0円

収入内訳

(単位：円)

項目	予算額	決算額	摘要
会費	139,800	139,800	納入102名 *前年度までに入金済4名 小学生(無料)2名
寄付金	0	105,825	*関連団体(1団体)、個人(2名)より
雑収入	0	16,200	会誌販売、巡検保険料等残金
利息	6	3	受取利子
繰越金	659,816	659,816	前年度より
計	799,622	921,644	

支出内訳

(単位：円)

項目	予算額	決算額	摘要
会誌印刷費	200,000	109,660	会誌85号(500部)
会誌送料	44,000	32,490	会誌85号送料
通信費	55,000	48,943	総会資料郵送料、案内ハガキ(ぼうさいこくたい、諸磯巡検、総会案内)、切手代(講演会案内発送用)、振込手数料等、ドメイン使用料、諸通信費
消耗品費	10,000	6,498	封筒、発送用ラベル、現金書留封筒
行事費	15,000	40,533	秦野巡検下見交通費、ぼうさいこくたい(搬送費・負担金)、講演会(打合せ交通費、チラシ印刷代等)、諸磯巡検(下見交通費、保険料、ポリ袋代)
講師謝礼	40,000	30,000	講師3名分
次年度繰越金	435,622	653,520	*うち次年度以降の納入会費(12,000円)を含む
計	799,622	921,644	

監査報告

監査の結果、上記の通り相違ないことを認めます。

2024年4月1日

会計監査

山口 珠美



### 第3号議案 2024年度役員(案)

役職	担当	分担内容
会長	谷圭司	年度計画, 総会次第, 渉外, 行事依頼文作成, 代表挨拶
副会長	中村俊文	会長の補佐, 幹事会レジメ作成, 司会
会計(出納)	飯嶋久仁明	会費の入金業務, 支出の執行, 領収書保管, 通帳管理
会計(名簿)	野田啓司	会員名簿の管理, 入会確認通知・案内通知・督促通知発送, ラベル作成
庶務(書記)	笠間友博、樽創 西澤文勝	幹事会議事録(輪番)、行事の補佐, 講演会の会場案内・掲示作成, 総会資料印刷・発送
行事担当	野崎篤、一寸木肇	行事のサポート, 保険業務, 行事の受付・出席確認
Web担当	鷲山龍太郎 柴田健一郎	HP作成, 申込受付, 参加者名簿の作成(担当で分担)
編集	田口公則、河尻清和 門田真人、道家涼介 相原延光	『神奈川の地学』編集・発行業務すべて
会計監査	山口珠美	会計の監査

### 第4号議案 事業・行事計画(案)

- ① 「神奈川の地学広場」(2024年4月20日(土)総会時実施)
- ② web地図活用法(実習) 国土地理院「出前講座」
  - ・日時: 6月22日(土) 10:00~11:30
  - ・会場: 横浜市青少年育成センター 第1研修室(Wi-Fi環境)
  - ・定員: 最大30名(担当を含む) ※各自ノートパソコン持参(充電済みのもの持参)
- ③ 「富士山はいつ噴火するか?—被害想定と防災—」 主催: 神奈川地学会 共催: 西湘科学
  - ・日時: 8月1日(木) 10:00~11:30(講演1時間、施設見学30分)
  - ・会場: 神奈川県温泉地学研究所 講義室
  - ・講師: 萬年一剛(県温泉地学研究所 主任研究員)
  - ・人数: 最大60名(神奈川地学会会員30名、西湘科学の中学生・教員30名)
- ④ 「三浦半島の上総層群(巡検)」
  - ・日時: 10月26日(土) 9:00~16:00 ※案内: 地雑2022
  - ・コース: 港南台駅→上郷深田遺跡→瀬上沢→瀬上市民の森→庄戸公園→庄戸3丁目北バス停
  - ・講師: 野崎 篤(平塚市博物館)
  - ・人数: 15~20人(神奈川地学会会員及び一般) ※募集: google フォームにて
- ⑤ 「さがみ大山の地層観察会(巡検)」
  - ・日時: 12月14日(土) 8:30~15:00

- ・コース：ケーブル駅集合→9:00 始発乗車・終点下車→二重滝→雷の峰尾根見晴台→ドレライト崖道→山頂→本坂富士見台→追分→かごや道峠→ケーブル駅 15:00・解散
- ・講師：門田真人、講師補助：須藤・里見
- ・人数：最大 20 名（スタッフを含む）

- ⑥ 会誌第 86 号発行（印刷 400 部）  
 会誌第 87 号発行（印刷 400 部）

## 第5号議案

### 2024年度 神奈川地学会予算書（案）

収入総額	770,523円
支出総額	770,523円
差引残高	0円

#### 収入内訳

（単位：円）

項目	23年度決算額	24年度予算額	摘要
会費	139,800	129,000	会員110名(1,200円×107名 学生600円×1名*小学生(無料)2名)
寄付金	105,825	0	
雑収入	16,200	0	
利息	3	3	受取利子
繰越金	659,816	641,520	前年度より*2024年度以降の納入会費を除く
計	921,644	770,523	

#### 支出内訳

（単位：円）

項目	23年度決算額	24年度予算額	摘要
会誌印刷費	109,660	180,000	会誌86号（400部）、会誌87号（400部）
会誌送料	32,490	35,000	会誌86号送料
通信費	48,943	40,000	ハガキ代、切手代、振込手数料、ドメイン使用料等
消耗品費	6,498	10,000	封筒代、ラベル代、上質紙等
行事費	40,533	25,000	巡検下見/当日交通費、物品借用料等
講師謝礼	30,000	0	*2024年度の講演会で謝礼が発生しないため
次年度繰越金	653,520	480,523	
計	921,644	770,523	

## 持続的な会費運用のためのお願い

### <お願いの目的>

現在、神奈川地学会は1200円の年会費で運営していますが、秋には郵便料金の値上げも予定されており、今後、会誌の発行、諸連絡郵送費、講演会や巡検の経費まで賅うのが極めて難しい状況が見込まれます。このままの状況で活動を続けていくと、繰越金も年々目減りして、数年後には運営資金が底を突きてしまいます。今後の良好な運営を図るため、本会の支出の見直しをしたところ、郵便料金の負担が大きいことがわかりました。そこで、次の内容を提案します。

### <ポイント>

- 会からの案内を、今までの郵送からメールによる配信へ切り替えていく。
- 行事ごとの諸費用は、参加者から参加費として徴収する。

### <具体的なお願いの内容>

- 総会を欠席された場合は、総会資料、会誌、会費納入用振込用紙、当日配付した資料を郵送します。同一住所の方は、送料削減のため同じ封筒での送付にご協力ください（中身は人数分お送りします）。
- 会費は6月末までに納入してください。納入のない場合は、メールにて督促を送信します。会費が納入されないと、その後の連絡は配信されません。遅れて納入や途中の入会は、会費の納入時点から会員の扱いとし、総会資料と会誌を送付し、入会の証とします。
- 6月末に会員名簿を更新します。住所やメールアドレスに変更のある場合はご連絡ください。
- 行事などのご案内は、準備が整い次第、葉書からメール配信に切り替えてまいります。個人情報保護法に準拠し、管理致しますので、メールアドレスの登録等、ご理解とご協力をお願いいたします（ホームページに「名簿情報再登録フォーム」を設けてご案内していく予定です）。
- メール配信が不可能な方は、対応しますので会長までご相談ください（次年度以降、郵送を希望される場合は、郵送料を加算させていただくことも検討しています）。
- 講演会や巡検では、講師料の一部や交通費、準備費用、資料代、保険料などを、参加費として参加者から徴収させていただきます。定員を下回った場合、その分は会費から補填しますので、奮ってご参加をお願いいたします。

### <幹事も努力します>

- 年度ごとに「神奈川の地学広場」、講演会、巡検などを実施し、会誌の発行を目指します。
- 総会時に年度計画で行事の概要がわかるように提案します。
- 会員への配信内容は、ホームページにも載せ、配信の確認ができるようにします。

2024.04.20

# 神奈川地学会会則

## 第1条（名称）

1 本会は神奈川地学会（**The Kanagawa Earth Science Association**）と称する。

## 第2条（設立）

1 本会は1950年（昭和25年）9月24日に設立された。

## 第3条（事務所）

1 本会の事務所は、会長宅とする。なお、神奈川県立生命の星・地球博物館とは、緊密に連携していく。

## 第4条（目的）

1 本会は神奈川県における地学の進歩および普及をはかることを目的とする。

## 第5条（事業）

1 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- ① 会員相互の親睦と啓発
- ② 見学会、講演会、研究会、研修会等の開催
- ③ 諸研究機関及び団体との連絡・連携
- ④ 会誌『神奈川地学』（**News Letter of The Kanagawa Earth Science Association**）、その他印刷物の刊行
- ⑤ **ウェブサイトを利用した情報発信、情報共有**
- ⑥ その他、会や会員に有益と認められるもの

## 第6条（組織）

- 1 本会は神奈川県在住・在勤および地学に関心のある者をもって組織する。
- 2 本会に入会希望する者は、生年月日、勤務先又は在校名、住所、電話番号（自宅・携帯）、メールアドレス等を記入し、本部に申し込むこと。
- 3 退会は本人または近親者が事務局に連絡すること。なお、会員が死亡した場合、その連絡が会に届いた時点で退会とする。
- 4 本会員は所定の会費を納める。会費は年額1,200円、学生、生徒は600円とし、児童は無料とする。必要に応じ、別に徴収することがある。  
なお、1年以上会費を滞納したときは会員の資格を失うことがある。また、一度納入された会費は返金しないこととする。
- 5 本会や本会員に著しく不利益をもたらした場合、幹事会で検討し退会させることがある。

## 第7条（会議）

1 本会は、年1回総会を開き、その他研修会等を行う。

## 第8条（役員）

1 本会は幹事会を組織し、次の役職・幹事を置く。

- |         |                             |
|---------|-----------------------------|
| (ア) 会長  | ・ 年度計画、総会次第、渉外、行事依頼文作成、代表挨拶 |
| (イ) 副会長 | ・ 会長を補佐する、幹事会レジメ作成、司会       |

